

平成29年度

事業報告書

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

はじめに

平成29年群馬県年齢別人口調査によると、10月1日現在の群馬県の総人口は約196万人であり、そのうち65歳以上の高齢者は約56万人、総人口に占める割合は過去最高の28.9%であり、県民の4人に1人以上が高齢者となりました。

このような高齢社会が進展する中、長い人生で培ってきた知識と豊富な経験を活かして、高齢者が「元気・活躍高齢者」として地域の支え手となり社会参加・社会貢献することは、高齢者自身の活力を維持・増進するとともに、全世代共通の願いでもあり、ますます重要となっています。

群馬県長寿社会づくり財団では、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを掲げ、高齢者の自主的な社会参加、雇用・就業機会の確保など全力で事業を推進していきたいと考えております。

ここに、平成29年度の実績を取りまとめましたのでご参考にしていただければ幸いと存じます。

終わりに、今後も市町村や各種関係機関・関係団体と連携をさらに密にし、群馬県と一体となって各種事業に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成30年4月

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

理事長 宮下 智満

目 次

	ページ
I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要	1
1 設置目的及び沿革	
(1) 設置目的	1
(2) 沿革	1
2 組織機構(平成30年3月31日現在)	2
3 役員等及び職員の状況	3
(1) 役員(理事・監事)(平成30年3月31日現在)	3
(2) 評議員(平成30年3月31日現在)	4
(3) 事務局役職員(平成30年3月31日現在)	5
II 事業の概要	6
1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』	7
(1) ぐんまときめきフェスティバル開催	7
(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施	8
(3) 情報誌「ときめき群馬」発行	9
(4) 財団情報提供事業	10
(5) アクティブシニア地域活動見本市事業	10
2 市町村等との連携による『人づくり』	11
(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業	11
(2) シニアの健康生活講座	12
(3) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業	12
(4) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業	13
3 地域活動促進のための『組織づくり』	14
(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業	14
(2) ぐんまねんりんピック2017開催	14
4 調査研究	15
(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業	15
5 相談	15
(1) 高齢者総合相談センター運営	15
6 多様な雇用・就業機会の確保	19
(1) シルバー人材センター連合会運営	19
(2) 高齢者活躍人材育成事業	30
(3) 高齢者スキルアップ・就職促進事業	31
III 理事会・評議員会	32
1 理事会	32
(1) 第20回理事会	32
(2) 第21回理事会	32
(3) 第22回理事会	32
2 評議員会	33
(1) 第13回評議員会	33
(2) 第14回評議員会	33

I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要

1 設置目的及び沿革

(1) 設置目的

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団は、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することを目的に、高齢者の社会活動についての啓発、自主的な社会参加、生きがい及び健康づくり、雇用・就業及び能力活用を促進するための事業を、群馬県と県内市町村及び関係機関が一体となって推進していくための中核的組織として設置された団体です。

(2) 沿革

ア 平成3年4月1日に設立されました。

出捐者 群馬県
県内全市町村

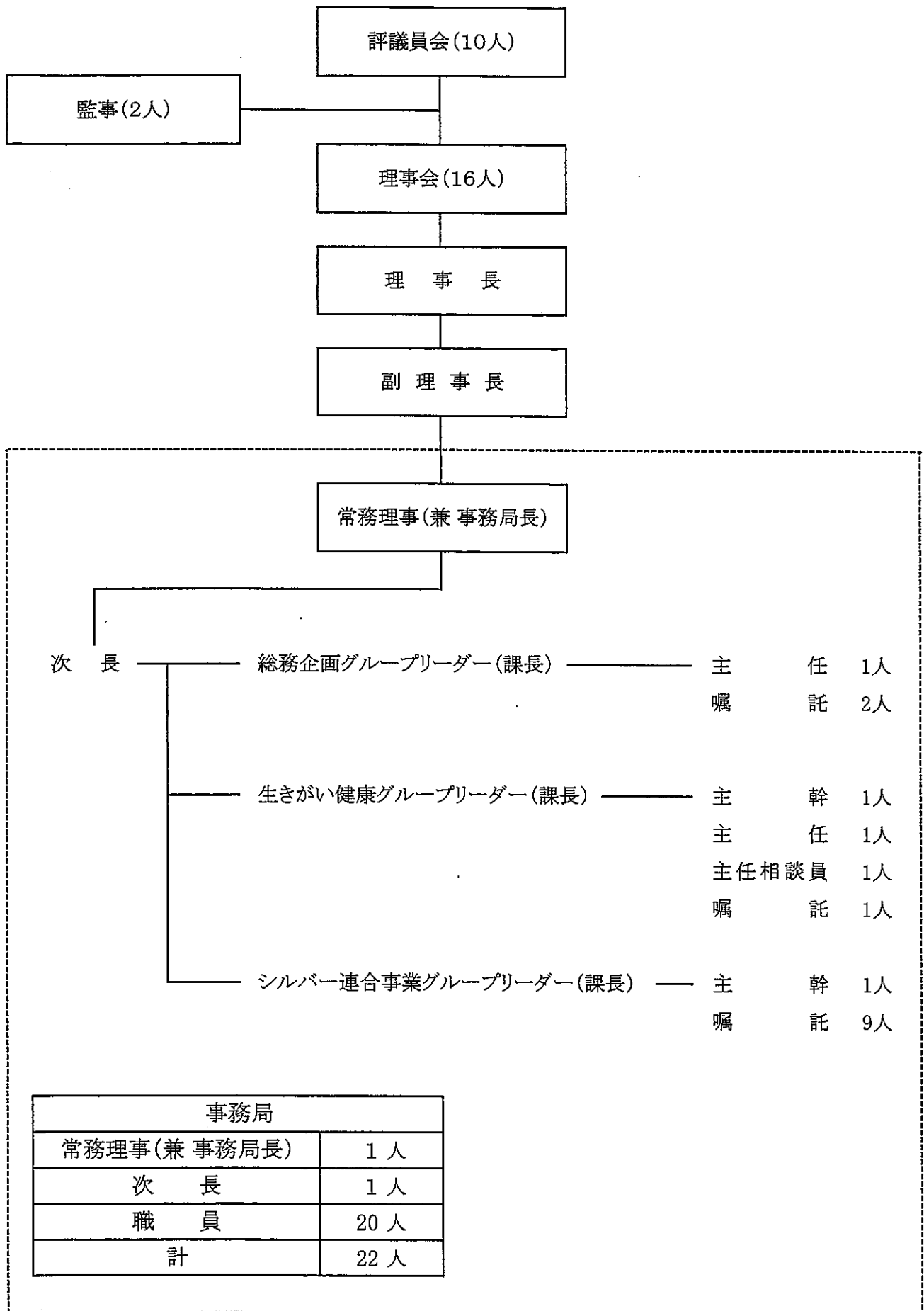
イ 基本財産は、1億5千万円です。

財団の運営は、主に、基本財産運用収入と国、県からの補助金及び委託事業費によって運営されています。

ウ 平成10年10月1日に、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」(昭和46年法律第68号)に基づき、群馬県知事から「シルバー人材センター連合」の指定を受けました。

エ 平成24年4月1日に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」(平成18年法律第50号)に基づき、群馬県知事から「公益財団法人」の認定を受けました。

2 組織機構(平成30年3月31日現在)



3 役員等及び職員の状況

(1) 役員（理事・監事）

（平成30年3月31日現在）

氏名	所属及び役職名	役職
大 貫 森 次	一般財団法人群馬県老人クラブ連合会 理事長	理事
大 矢 一	一般社団法人群馬県商工会議所連合会 専務理事	理事
小 川 恵 子	公益社団法人群馬県看護協会会長	理事
小 澤 義 孝	群馬県民生委員児童委員協議会長	理事
片 野 清 明	社会福祉法人群馬県社会福祉協議会長	代表理事 (副理事長)
北 村 幸 雄	株式会社上毛新聞社 代表取締役社長	理事
小 林 雄二郎	群馬県中小企業団体中央会 専務理事	理事
関 マ ツ	群馬県地域婦人団体連合会長	理事
千 代 清 志	群馬県商工会連合会 専務理事	理事
野 本 彰 一	公益財団法人群馬県スポーツ協会 理事長	理事
服 部 徳 昭	公益社団法人群馬県医師会 理事	理事
尾 藤 篤	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 常務理事兼 事務局長	執行理事 (常務理事)
深 代 栄 三	群馬県シルバー人材センター連合会長	理事
藤 井 啓 太 郎	群馬県農業協同組合中央会 専務理事	理事
宮 下 智 満	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 理事長	代表理事 (理事長)
吉 野 勉	公益財団法人群馬県教育文化事業団 理事長	理事
関 口 大 地	公益社団法人日本青年会議所関東地区群馬ブロック 協議会長	監事
山 本 隆	群馬県会計局会計課長	監事

*敬称略、50音順、理事16名、監事2名。

(2) 評議員

(平成30年3月31日現在)

氏名	所属及び役職名
井上 光弘	群馬県老人福祉施設協議長
梅村 透	群馬県町村会 事務局長
小川 卓	公益社団法人群馬県歯科医師会 副会長
金井 康夫	群馬県議会厚生文化常任委員会 委員長
笹澤 克代	前橋家庭裁判所 参与員
佐藤 英夫	日本労働組合総連合会群馬県連合会 副会長
正田 吉一	群馬県市長会 事務局長
田中 序生	群馬県産業経済部労働政策課長
田村 裕	群馬県健康福祉部介護高齢課長
松本 ふさ江	公益社団法人群馬県栄養士会 副会長

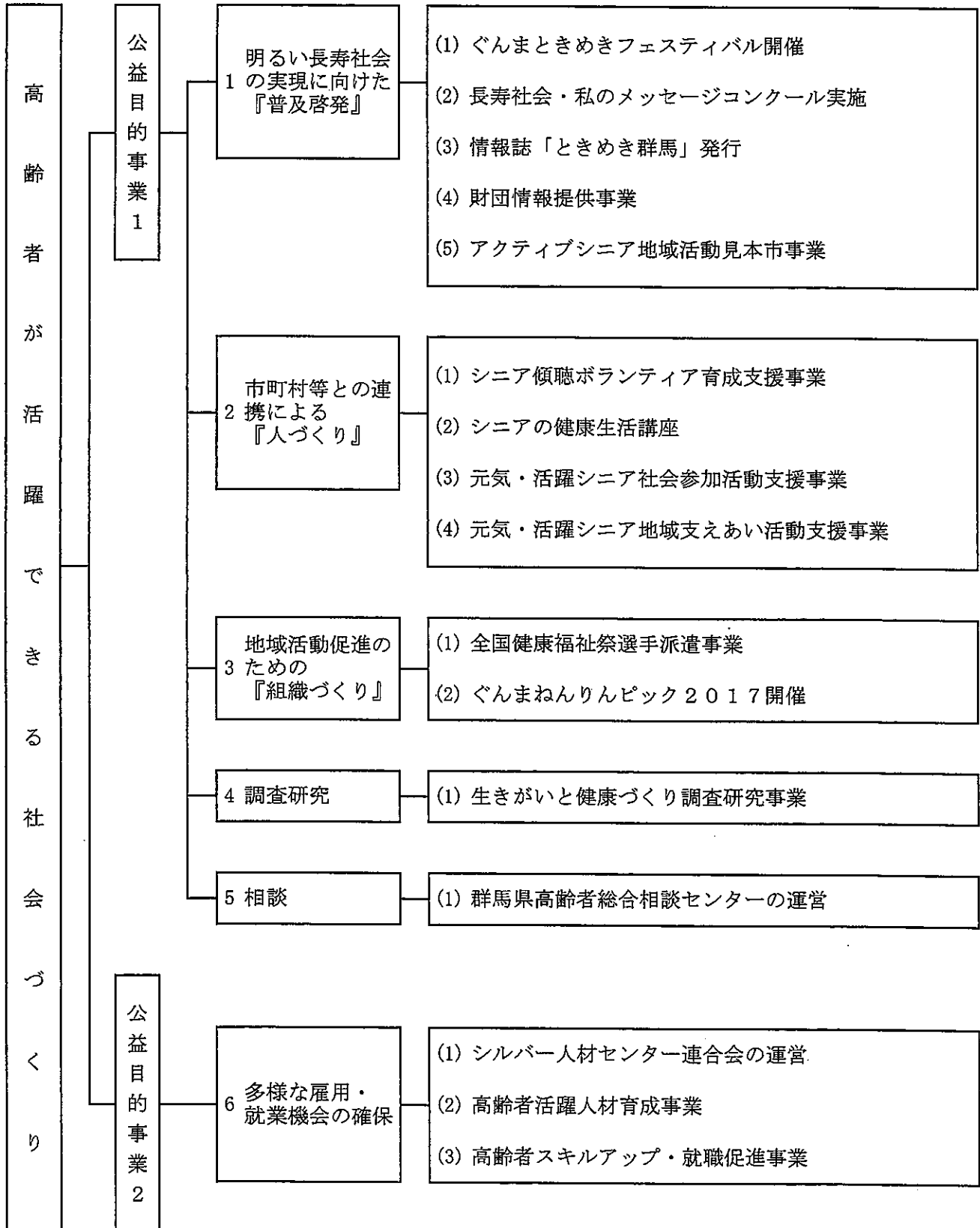
*敬称略、50音順、評議員10名。

(3) 事務局役職員 (平成30年3月31日現在)

常務理事 (兼 事務局長)	尾 藤 篤
次長	中 澤 安 夫
【総務企画グループ】	
課長 (グループリーダー)	木 暮 純 子
主任	伊 藤 麻 里
嘱託	茂 木 忍
嘱託	井 上 清 美
【生きがい健康グループ】	
課長 (グループリーダー)	高 橋 智 和
主幹	善 養 寺 由 理 子
主任	加 藤 透
主任相談員	大 内 明
嘱託	桑 原 千 夏
【シルバー連合事業グループ】	
課長 (グループリーダー)	岡 本 尚 子
主幹 (連合事業)	高 坂 千 春
嘱託 (連合事業)	光 山 計 介
嘱託 (連合事業)	安 藤 隆 司
嘱託 (連合事業)	大 手 萌 樹
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	富 岡 久 人
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	今 井 道 子
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	諸 田 さ な え
嘱託 (高齢者スキルアップ・就職促進事業)	早 川 雅 彦
嘱託 (高齢者スキルアップ・就職促進事業)	新 井 洋 子
嘱託 (高齢者スキルアップ・就職促進事業)	日 野 原 武

II 事業の概要

当財団では、シニア世代が長年にわたって培ってきた知識・経験・知恵を活かして、地域での社会参加活動を積極的に楽しみながら、自らの生きがいを高め、地域社会の支え手として活躍してもらえよう、市町村をはじめ関係機関及び関係団体と連携を密にし、県と一体になって次の事業に取り組みました。



1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』

(1) ぐんまときめきフェスティバル開催

シニア世代の社会参加と生きがいづくりを推進するため、美術展、俳句大会を開催し、日頃の創作活動の支援とその成果を発表する機会を設けるとともに、高齢社会を共に考える機会とするための講演会を実施しました。

なお、美術展では平成30年11月に開催される第31回全国健康福祉祭とやま大会（ねりんピック富山2018）美術展に出品する本県代表作品を選考しました。

ア 開催日 平成30年3月3日（土）～3月6日（火）

イ 場所 群馬県庁（県民ホール・昭和庁舎）、群馬会館

ウ 参加者総数 2,034人

エ 内容

(ア) 開会式

a ときめき美術展及び長寿社会・私のメッセージコンクールの表彰式

b 記念講演 講師 タレント 毒蝮 三太夫 さん

演題 「マムシ流高齢社会を元気に生きる」

c 参加者 400人

(イ) ときめき美術展

a 出品作品 251点

（日本画37・洋画73・彫刻10・工芸54・書33・写真44）

b 来場者総数 1,517人

c 金賞入賞者 日本画の部：大井美千子／古代ロマン 矢島美恵子／迦葉山々門

洋画の部：神山晃一／DANCEⅡ 東山一義／千寿

彫刻の部：川島玲子／コンゴの母（女医さん） 蜂須賀誠一／トルソ

工芸の部：井上清／宙 高橋利之／十八羅漢

書の部：天笠守男／黄庭堅詩 井上叔子／わが宿の

写真の部：岩田信夫／酔う 上野祐司／霧氷

d その他 上記金賞入賞者の作品（12作品）は、平成30年11月に富山県で開催される「第31回全国健康福祉祭とやま大会美術展」に出品します。

(ウ) ときめき俳句大会

a 出品者 1518人（シニアの部585人、一般の部933人）

b 参加者 117人

c 内容

・ 記念講演：講師 群馬県俳句作家協会 副会長 原田 要三 氏

演題 「吉田未灰師に学んだこと」

・ 入選作品の表彰と講評

(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からは、シニア世代との関わりなど、具体的体験を通じて学んだことや感じたこと、これからの長寿社会についての建設的な意見を、シニア世代からは、学習・文化・スポーツ活動や地域活動を通じて感じたこと、豊かで明るく生き生きと生活することについて考えたことをまとめたメッセージを募集し、優秀作品を選考し広く公表しました。

ア 応募総数 2,254編

小学校低学年の部：202編

小学校高学年の部：339編

中学生の部：468編

高校生の部：368編

一般の部：836編

シニアの部：41編(60歳以上)

イ 表彰式 平成30年3月3日(土) 「ぐんまときめきフェスティバル」の中で実施

ウ 場所 群馬会館 ホール

エ 入賞者

《小学校低学年の部》

最優秀作品 「私の友だちのおじいちゃん」 和田 佳子

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	和田 佳子	太田市立旭小学校	3年
優秀賞	岩崎 心音	前橋市立桃井小学校	3年
優良賞	野村 奏心	太田市立南小学校	3年
入選	小林 輝磨	邑楽町立長柄小学校	3年
入選	澤田和之祐	安中市立横野小学校	2年

《小学校高学年の部》

最優秀作品 「廃品回収を通して感じた事」 八木 花音

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	八木 花音	高崎市立城東小学校	6年
優秀賞	安部 歩夢	館林市立第二小学校	6年
優良賞	武井 紅仁	伊勢崎市立豊受小学校	6年
優良賞	神戸 光葉	下仁田町立下仁田小学校	6年
入選	山田 紅	みどり市立笠懸小学校	5年

《中学生の部》

最優秀作品 「お年寄りとのふれあいで」 小笠原 あすな

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	小笠原あすな	高崎市立大類中学校	2年
優秀賞	山崎 真理夏	明照学園樹徳中学校	3年

優良賞	神部 未侑	渋川市立渋川中学校	3年
入選	藤川 理穂	渋川市立赤城南中学校	2年
入選	諸岡 明音	明照学園樹徳中学校	1年

《高校生の部》

最優秀作品 「じいちゃん、ありがとう」 蓼沼 花音

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	蓼沼 花音	明照学園樹徳高等学校	2年
優秀賞	野村 綾美	県立高崎商業高等学校	1年
優良賞	神立 愛里子	県立伊勢崎興陽高等学校	1年
入選	渡辺 蘭	明照学園樹徳高等学校	1年
入選	宇次 美優	県立伊勢崎興陽高等学校	2年

《一般の部》

最優秀作品 「私の高齢期の過ごし方」 小林 寿雄

受賞名	氏名	学校・居住市町	年齢
最優秀賞	小林 寿雄	昌賢学園群馬医療福祉大学	21歳
優秀賞	高井 千秋	沼田市	59歳
優秀賞	細谷恵美子	藤岡市	47歳
優良賞	布施 瑠奈	昌賢学園群馬医療福祉大学	19歳
入選	須藤 隆寿	昌賢学園群馬医療福祉大学	18歳

《シニアの部（60才以上）》

最優秀作品 「笑進の心で素直に生きる」 星河 由紀子

受賞名	氏名	居住市町	年齢
最優秀賞	星河 由紀子	長野原町	74歳
優秀賞	神宮 辰夫	吉岡町	65歳
優良賞	剣持 鈴代	前橋市	68歳
入選	小澤 徳治	伊勢崎市	71歳
入選	坂口 美代子	前橋市	82歳

※学年・年齢は応募作品締め切り日の平成29年9月8日現在です。

(3) 情報誌「ときめき群馬」発行

シニア世代の生きがいがづくり、健康づくり及び社会参加に関する情報や、個人、団体及び財団の事業内容を紹介した情報誌を作成し、市町村等関係機関などに配布することにより、明るく活力のある長寿社会の実現に向けての意識啓発を図りました。

- ア 規 格 A4判、フルカラー、夏・冬号16頁、春号24頁
- イ 発行部数 15,000部×年3回
- ウ 配布先 県、市町村、医療機関、老人クラブ、図書館、公民館等

(4) 財団情報提供事業

ホームページやSNSを多用しながら、従来のPR用パンフレットと併せて市町村や県民へ当財団事業内容を適宜提供しました。

- ア PR用パンフレット「事業案内ときめき」の作成（県民向け） 4,000部
- イ PR用パンフレット「事業案内ときめき」の作成（関係団体向け） 1,000部
- ウ ホームページ更新 当財団の概要及び事業等の情報の更新
- エ ツイッターを通じて事業等の最新情報を発信
- オ 市町村等関係団体との事業連携についてのアンケート

(5) アクティブシニア地域活動見本市事業

地域で活躍しているグループの活動を紹介し、何かを始めたいと思っているシニア世代に対して活動のきっかけづくりにしてもらうことを目的に開催しました。

- ア 開催日 平成29年7月28日（金）・29日（土） 10:00～15:00
- イ 場所 イオンモール高崎 1階 セントラルコート
- ウ 参加団体 2日間で11団体がパネル展示や体験コーナー、ステージ発表を行いました。
参加団体：群馬県スポーツ吹矢協会高崎支部、群馬県スカイクロス協会、笑顔オカリナの会、前橋カノン二胡クラブ、アロハオエ、高崎南京玉すだれ芸友会、フレンズ、NPO法人ソーシャルグッド、日本エステティック協会、群馬ヤクルト販売、明治
- エ 来場者数 約1,000人

2 市町村等との連携による『人づくり』

(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業

悩みを持つ人の話し相手となり、悩みを持つ人が自分自身で悩みを克服できるよう手助けを行う傾聴ボランティアの活動を支援するための講座、事例検討会、講演会を開催したほか情報提供を行いました。

ア 養成講座

開催日	場所	連携先	参加者 (修了者)
6月15日(木) 22日(木) 29日(木)	渋川ほっとプラザ	渋川市社会福祉協議会	34名 (22名)
11月7日(火) 9日(木) 16日(木)	笠懸公民館	みどり市社会福祉協議会	36名 (29名)
12月1日(金) 4日(月) 8日(金)	県社会福祉総合センター	自主事業	30名 (27名)

(ア) 内容 傾聴ボランティア活動についての座学と実習

(イ) 講師 ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉

イ スキルアップ講座

開催日	場所	連携先	参加者 (修了者)
5月16日(火)	市生涯学習センター	富岡市社会福祉協議会	37名 (37名)
7月5日(水)	バイテック文化ホール	中之条町 中之条町社会福祉協議会	40名 (30名)
9月27日(水)	緋の郷	伊勢崎市社会福祉協議会	84名 (67名)

(ア) 内容 認知症とグループ傾聴について

(イ) 講師 ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉

ウ 事例検討会

(ア) 開催日 平成30年1月22日(月)

(イ) 場所 県社会福祉総合センター

(ウ) 内容 認知症対応のDVDを使ったグループワークを実施し、認知症に対する理解を深めた。

エ 講演会

(ア) 開催日 平成30年1月22日(月)

(イ) 場所 県社会福祉総合センター

(ウ) 参加者 116名

(2) シニアの健康生活講座

誰もが迎える高齢期を健やかに過ごすために必要な知識と技術を身に付け、自らの介護予防・健康づくりに役立てるとともに、日常生活や地域のボランティア活動に役立てていただく講習会を開催しました。

【板倉会場】

- (ア) 開催日 平成29年5月18日(木)、25日(木)、6月1日(木)
13:00~16:00
- (イ) 場 所 板倉町中央公民館
- (ウ) 連携先 板倉町
- (エ) 参加者 29人
- (オ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、両毛ヤクルト販売株式会社社員

【前橋会場】

- (ア) 開催日 平成29年6月12日(月)、19日(月)、21日(水)
13:00~16:00
- (イ) 場 所 群馬県社会福祉総合センター
- (ウ) 連携先 自主事業
- (エ) 参加者 18人
- (オ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、群馬ヤクルト販売株式会社管理栄養士

【邑楽会場】

- (ア) 開催日 平成29年11月15日(水)、22日(水)、29日(水)
13:00~16:00
- (イ) 場 所 邑楽町保健センター
- (ウ) 連携先 邑楽町
- (エ) 参加者 18人
- (オ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、両毛ヤクルト販売株式会社社員

(3) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業

仕事中心の生活から地域中心の生活に移行するシニア層が、スムーズに地域での生活に移行できるように、退職後の生活に関する講演、地域活動の紹介・体験・交流会を開催するほか、グループ活動の情報提供及び交流の調整を行い、シニアの社会参加活動を支援し、活動の活性化を図りました。

ア ときめきセカンドライフ講座

- (ア) 開催日 平成29年11月2日(木)、7日(火) 13:00~16:00
- (イ) 場 所 板倉町中央公民館
- (ウ) 連携先 板倉町
- (エ) 参加者 43人
- (オ) 内 容

a 講演

「退職後のこころとカラダの健康づくり」

講師 医療法人 穎原会 東毛敬愛病院 院長 穎原 禎人

「知っておきたい退職後の生活費とライフプラン」

講師 一般財団法人 地域社会ライフプラン協会 参事 村上 滋

b シニアグループの紹介、活動体験、交流会

イ シニアグループの登録65件

ウ 情報提供、交流等の調整8件

(4) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業

シニアの社会参加及び生活支援の担い手となる人材の育成とその活動を支援するため、介護予防推進のボランティア活動等に役立つ実用的な学習の機会を提供しました。

ア ハンドケアセラピーリーダー養成講座

高齢者を支援するにあたっての心構えや温かい手のぬくもりを通して高齢者とのふれあいのきっかけ作りに最適なハンドケア（手、爪、指先から肘までの手入れ）の手法とその効果について学ぶ講座を開催しました。

【共通事項】

講師 群馬県美容専門学校エステティック学科 関 孝子

【富岡会場】

- (ア) 開催日 平成29年5月22日（月） 10:00～15:00
- (イ) 場所 富岡市生涯学習センター
- (ウ) 連携先 富岡市社会福祉協議会
- (エ) 参加者 31人

【中之条会場】

- (ア) 開催日 平成29年7月7日（金） 10:00～15:00
- (イ) 場所 バイテック文化ホール
- (ウ) 連携先 中之条町 中之条町社会福祉協議会
- (エ) 参加者 36人

イ ハンドケアセラピースキルアップ講座

養成講座の受講者を対象にスキルアップ講座を開催しました。

- (ア) 開催日 平成29年8月1日（火）、8日（火） 13:30～15:30
- (イ) 場所 群馬県美容専門学校
- (ウ) 参加者 27人

ウ 脳トレーニングリーダー養成講座

福祉施設や高齢者サロン等でのボランティア活動に役立つレクリエーションを活用した脳トレーニングの手法と効果について学ぶ講座を開催しました。

【共通事項】

講師 群馬県レクリエーション協会 理事長 稲山 宏一

【玉村会場】

- (ア) 開催日 平成29年6月27日（火）、30日（金）
13:30～15:30
- (イ) 場所 ふるハートホール
- (ウ) 連携先 玉村町
- (エ) 参加者 49人

【渋川会場】

- (ア) 開催日 平成29年7月11日（火）、14日（金）
13:30～16:00
- (イ) 場所 渋川ほっとプラザ
- (ウ) 連携先 渋川市社会福祉協議会
- (エ) 参加者 47人

3 地域活動促進のための『組織づくり』

(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業

「秋田からつなぐれ！つらなれ！長寿の輪」をテーマに秋田県で開催された第30回全国健康福祉祭あきた大会に群馬県選手団を派遣しました。

ア 開催期間 平成29年9月9日（土）～12日（火）（4日間）

イ 場 所 秋田県内各地

ウ 参加競技種目（15種目）

卓球、テニス、ソフトボール、マラソン、弓道、剣道、水泳、ラグビーフットボール、サッカー、ソフトバレーボール、ウォークラリー、太極拳、軟式野球、ダンススポーツ、健康マーじゃん

エ 参加者

（ア）選手 128人 役員・係員11人 計139人

（イ）美術展出品者 12人（12作品）

オ 内 容

（ア）役員

a 顧問：当財団理事長 b 団長：当財団常務理事 c 副団長：県介護高齢課長

（イ）結団式

平成29年8月18日（金）14：00～14：30 県社会福祉総合センター

（ウ）全体説明会

平成29年8月18日（金）15：00～16：30 県社会福祉総合センター

(2) ぐんまねんりんピック2017開催

スポーツや文化活動をとおして、シニアの健康の保持増進と交流、生きがいづくりを推進するため、スポーツと文化の祭典を開催しました。

ア 開催日 平成29年10月27日（金）

イ 場 所 群馬県総合スポーツセンター、県立ふれあいスポーツプラザ、前橋市設ゲートボール場、前橋市桃ノ木川グラウンド

ウ 参加者 1,805人

エ 種 目 ゲートボール、卓球、ペタンク、ソフトバレーボール、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、剣道、弓道、グラウンド・ゴルフ、マラソン、水泳、なぎなた、太極拳、囲碁、将棋、健康マーじゃん（全17種目）

4 調査研究

(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業

高齢者が心身共に健康で、生きがいを持ちながら地域の中で生活していくための諸方策を検討するため、当財団の平成28年度事業の参加者のうち、60歳以上74歳以下の方を対象に、高齢者の健康、生活、生きがい活動等を調査しました。

ア 調査地域 群馬県全域

イ 調査対象

60歳以上74歳以下で、シニアの社会参加活動促進を目的とした平成28年度事業の参加者1,000人(ときめきフェスティバル講演会183人、ときめき美術展97人、ときめき短歌大会77人、第27回長寿社会私のメッセージコンクール24人、アクティブシニア地域活動見本市36人、シニア傾聴ボランティア育成支援事業222人、シニアの社会生活支援事業18人、ときめきセカンドライフ11人、元気・活躍シニア社会参加活動支援事業12人、元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業68人、第29回全国健康福祉祭選手派遣事業73人、ぐんまねりんピック179人)

ウ 調査方法 郵送調査

エ 調査事項

(ア) 基本属性に関する事項

(イ) 日常生活に関する事項

(ウ) 社会参加活動の実態に関する事項

オ 調査期間 平成29年9月19日(火)～10月20日(金)

カ 有効回答数 678人(回収率 67.8%)

キ 実施記録作成

(ア) 作成部数 450部

(イ) 配布先 県、市町村、アンケート回答者のうち送付希望者等

5 相談

(1) 高齢者総合相談センター運営

高齢者及びその家族が抱える様々な心配ごとや悩みごとについて、法律分野の専門家である弁護士と一緒に相談事業を実施しました。

ア 相談実績

(ア) 相談の種類

a 専門相談員による相談

遺産相続、金銭貸借、財産、家族問題など法律に関する相談に対し、弁護士が相談に応じました。

(a) 相談日：毎週金曜日、第2・第4水曜日

(b) 時間：午後2時～4時

(c) 開催日数：71日

b 一般相談(なんでも相談)

家庭問題、仕事のこと、福祉施設利用のこと、ボランティアのことなど日常生活上のさまざまな相談を月曜日から金曜日までの毎日、午前9時から午後5時まで当財団の職員が相談に応じました。

(イ) 相談概要

相談の総件数は841件で、相談の種類別に多い順位に、「法律（遺産相続、金銭貸借、財産等）」463件（55.1%）、「家庭・家族」232件（27.6%）、「福祉サービス」90件（10.7%）、「経済・生活」34件（4.0%）、「保健・医療」22件（2.6%）であります。

また、相談全体に占める率は、「法律」が55.1%となっており、なかでも「相続問題」に関する心配ごとや悩みごとが137件と多く、「金銭貸借」の104件と併せると「法律」全体の52.1%を占めています。

(ウ) 相談方法

電話による相談は、全体の73.2%を占めています。電話には、即応性、匿名性があること、また、外出の困難な高齢者や交通不便な遠距離からの相談者にとっては利便性が高いことが考えられます。

(エ) 相談者の状況

a 性別

女性からの相談が全体の69.0%、男性からの相談は31.0%となっています。

b 年齢

相談者の年齢は、60歳代（38.0%）が最も多く、続いて70歳代（31.2%）、80歳以上（14.1%）、50歳代（11.1%）となっています。

c 対象者との関係

本人に関する相談が最も多く、全体の68.3%、順に、子供またはその配偶者14.9%、その他8.0%などからの相談がありました。

(オ) 相談対象者の状況

a 性別

相談対象者は、女性が64.2%、男性が35.8%となっています。

b 年齢

相談対象者の年齢は、60歳代（32.8%）が最も多く、70歳代（30.0%）、順に、80歳以上（29.4%）、50歳代（3.1%）となっています。

c 居住形態と身体状況

居住形態は、独り暮らしが最も多く329件（39.1%）、順に、夫婦所帯271件（32.2%）、同居142件（16.9%）、施設入所・入院84件（10.0%）です。

身体状況は、健康な人73.6%で、認知症、虚弱、障害、寝たきりの順となっています。

イ 相談センター利用者アンケートの実施

相談業務の充実を図るため、相談センター利用者（来所者）にアンケートを実施しました。

(ア) 配布者 100人

(イ) 回答者 59人（回収率 59%）

ウ 貸出

軽スポーツ用具などを無料で貸し出しました。

(ア) 健康マージャン用具 5件

(イ) スカイクロス用具 2件

【平成29年度 高齢者総合相談事業実施状況】

〈種別相談分類別〉

相談の種類		一般		専門		合計	
		件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)
家庭・家族	人生家族	195	23.2			195	23.2
	家庭生活	1	0.1			1	0.1
	その他	36	4.3			36	4.3
	小計	232	27.6			232	27.6
経済・生活	生計・所得	7	0.8			7	0.8
	年金・保険	7	0.8			7	0.8
	税金	5	0.6			5	0.6
	仕事	9	1.1			9	1.1
	住宅設備	2	0.2			2	0.2
	その他	4	0.5			4	0.5
小計	34	4.0			34	4.0	
福祉サービス	在宅福祉	11	1.3			11	1.3
	施設機関	19	2.3			19	2.3
	福祉機器	0	0.0			0	0.0
	介護介助	32	3.8			32	3.8
	その他	28	3.3			28	3.3
	(認知症)	67	8.0			67	8.0
	(虐待)	9	1.1			9	1.1
小計	90	10.7			90	10.7	
生きがい	趣味・余暇	0	0.0			0	0.0
	社会参加	0	0.0			0	0.0
	行事情報	0	0.0			0	0.0
	その他	0	0.0			0	0.0
小計	0	0.0			0	0.0	
保健・医療	保健衛生	0	0.0			0	0.0
	医療相談	17	2.0			17	2.0
	医療費	0	0.0			0	0.0
	医療機関	2	0.2			2	0.2
	その他	3	0.4			3	0.4
小計	22	2.6			22	2.6	
法律	家族問題	31	3.7	20	2.4	51	6.1
	財産権利	30	3.6	20	2.4	50	5.9
	金銭貸借	63	7.5	41	4.9	104	12.4
	事故・賠償	22	2.6	5	0.6	27	3.2
	人権	7	0.8	4	0.5	11	1.3
	相続問題	75	8.9	62	7.4	137	16.3
	借地借家	13	1.5	6	0.7	19	2.3
	その他	49	5.8	15	1.8	64	7.6
	小計	290	34.5	173	20.6	463	55.1
相談総件数		668	79.4	173	20.6	841	100.0

※ (認知症)(虐待)は他の相談項目と併せて福祉サービス欄に記載しており、内数扱い。

構成比は総件数に対する割合。百分率は、端数処理を行っていません(次ページも同じ)。

〈月別相談件数〉

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)
件数(29年度)	81	69	83	65	63	67	72	78	66	54	66	77	841
〃(28年度)	105	94	93	58	65	81	83	86	60	61	60	87	933

〈相談者形態別件数〉

		件数	割合(%)
区 分	一 般	668	79.4
	専 門	173	20.6
	計	841	100.0
方 法	電 話	616	73.2
	来 所	221	26.3
	文 書	4	0.5
	計	841	100.0
相談場所	センター	841	100.0
	その他	0	0.0
	計	841	100.0
性 別	男	261	31.0
	女	580	69.0
	不詳	0	0.0
	計	841	100.0

〈相談対象者件数〉

		件数	割合(%)
対象者との関係	本人	574	68.3
	配偶者	44	5.2
	父母	31	3.7
	子供又はその配偶者	125	14.9
	その他	67	8.0
	計	841	100.0
居住形態	独り暮らし	329	39.1
	夫婦世帯	271	32.2
	同居	142	16.9
	施設入所・入院	84	10.0
	その他	15	1.8
	計	841	100.0
身体状況	寝たきり	5	0.6
	虚弱	72	8.6
	障害	62	7.4
	認知症	83	9.9
	健康	619	73.6
	不詳	0	0.0
計	841	100.0	
性 別	男	301	35.8
	女	540	64.2
	不詳	0	0.0
	計	841	100.0

〈相談者及び対象者の性別年齢別〉

年代別	相 談 者				相 談 対 象 者			
	男	女	計	割合(%)	男	女	計	割合(%)
40歳未満	4	7	11	1.3	9	5	14	1.7
40歳代	3	31	34	4.0	9	15	24	2.9
50歳代	21	72	93	11.1	12	14	26	3.1
60歳代	74	246	320	38.0	70	206	276	32.8
70歳代	105	157	262	31.2	105	147	252	30.0
80歳以上	53	66	119	14.1	95	152	247	29.4
不 詳	1	1	2	0.2	1	1	2	0.2
計	261	580	841	100.0	301	540	841	100.0

6 多様な雇用・就業機会の確保

(1) シルバー人材センター連合会運営

県内各地において、シニアのための臨時的かつ短期的な就業、また、その他の軽易な業務の就業機会確保、提供を行っているシルバー人材センターの様々な取組を支援し、より一層の発展、拡充を目指すため各種事業を実施しました。

ア 連合総会の開催

開催日	場所	内 容
6月14日（水）	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	◆議 事 ・平成28年度事業報告について ・平成28年度収支決算について
7月14日（金） （決議省略による みなし開催）	群馬県社会福祉総合センター 財団所内	◆議 事 ・幹事の選任について

イ 連合幹事会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月14日（水）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議 事 ・連合会表彰の被表彰者の決定について ・公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団シルバー派遣事業実施規程の一部改正について ・安全適正就業委員会委員及び就業開拓等委員会委員の退任に伴う選任について ・定期総会に付議すべき事項について
第2回	7月20日（木） （決議省略による みなし開催）	群馬県社会福祉総合センター 財団所内	◆議事 ・「安全・適正就業委員会」及び「就業開拓等委員会」委員の選任について
第3回	2月27日（火）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議 事 ・副会長の選任について ・有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部改正について ・職業紹介事業に係る個人情報適正管理規程の一部改正について ・公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団シルバー派遣事業実施規程の一部改正について ・シルバー派遣事業個人情報適正管理規程の制定について ・平成30年度事業計画（案）について ・平成30年度収支予算（案）について

ウ 事務局長会議の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月7日（水）	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	・公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団シルバー派遣事業実施規程の一部改正について ・平成29年度定期総会提出議案について
第2回	2月21日（水）	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	・平成29年度第3回連合幹事会提出議案について

エ 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の理念・仕組み等を広く県民に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行いました。

(ア) 情報誌「ときめき群馬」の作成、配布 年3回（各2,953部）

(イ) シルバー人材センターPRコーナーの設置

a アクティブシニア地域活動見本市

(a) 開催日 平成29年7月28日（金）・29日（土）

(b) 場 所 イオンモール高崎 1階 セントラルコート

(c) 内 容 シルバー人材センター事業のPR及びパネル展示

(d) 協 力 （公社）高崎市シルバー人材センター

b ぐんまねりんピック2017

(a) 開催日 平成29年10月27日（金）

(b) 場 所 ALSOKぐんま総合スポーツセンター（群馬県総合スポーツセンター）
ALSOKぐんまアリーナ 2階

(c) 内 容 シルバー人材センター事業のパネル展示

c ぐんまときめきフェスティバル 総合開会式

(a) 開催日 平成30年3月3日（土）

(b) 場 所 群馬会館 1階ホール

(c) 内 容 シルバー人材センター会員が作成した手工芸品の販売、シルバー人材センター事業のパネル展示

(d) 協 力 ・（公社）高崎市シルバー人材センター
・下仁田町シルバー人材センター

(ウ) 普及啓発品の作成、配布

名入れミニタオル 5, 100枚

(エ) シルバー人材センター事業PR広告の掲載

- a Deli-J (デリジェイ) 掲載号 平成29年10月25日号
- b ぐんま広報 掲載号 平成30年3月4日号
- c 求人ジャーナル 掲載号 平成30年3月11日号
- d Deli-J (デリジェイ) 掲載号 平成30年3月25日号

オ 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業の実施にあたっては、会員がシニアであることから、交通事故防止を含む安全就業対策の徹底を図るとともに、各シルバー人材センターの安全・適正就業意識の高揚を推進しました。

(ア) 安全・適正就業委員会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月16日 (金)	群馬県社会福祉総合センター 201会議室	◆報告 ・平成28年度事故報告について ・平成29年度安全・適正就業推進事業計画について ・ゼロ災害のための取り組み
第2回	2月9日 (金)	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆報告 ・平成29年度上半期事故報告について ・平成29年度安全・適正就業推進事業実施状況について ◆議題 ・委員長、副委員長の選出 ・平成29年度安全・適正就業推進事業計画(案)について ・安全・適正就業作業ガイドライン文言変更について

(イ) 安全就業優良シルバー人材センター表彰の実施

シルバー人材センターの事故発生抑制につなげるため、日常的に安全活動に意欲的に取り組み、その活動及び成果が優れているシルバー人材センターを選考しましたが、該当はありませんでした。

(ウ) 安全・適正就業担当者・会員研修会の開催

各シルバー人材センターの安全・適正就業担当者及び会員の資質向上を図るため、研修会を行いました。

a 開催日 平成29年9月9日(土)

b 場所 藤岡市総合学習センター 南棟学習室403号室

c 内容

(a)平成28年度事故状況

(b)「うっかりミスはなぜ起きる」

群馬県立県民健康科学大学 准教授 五十嵐 博 氏

d 参加者 74人

(エ) 安全・適正就業パトロール員の配置

連合本部に安全・適正就業パトロール指導員を配置し、各シルバー人材センターへ安全管理体制の指導、相談、安全意識啓発のための研修会等を実施しました。

a 安全・適正就業巡回訪問指導(16センター実施)

実施日	センター名
7月19日(水)	(公社)前橋市シルバー人材センター
7月27日(木)	(公社)沼田市シルバー人材センター
8月4日(金)	(公社)藤岡市シルバー人材センター※
8月9日(水)	(公社)富岡市シルバー人材センター※
8月17日(木)	(公社)安中市シルバー人材センター
8月21日(月)	(公社)みどり市シルバー人材センター
8月30日(水)	(一社)甘楽町シルバー人材センター※
9月12日(火)	神流町高齢者能力活用センター
9月20日(水)	中之条町シルバー人材センター
9月22日(金)	南牧村高齢者能力活用センター
9月27日(水)	長野原シルバー人材センター
10月11日(水)	嬭恋村シルバー人材センター
10月17日(火)	高山村シルバー人材センター
10月26日(木)	邑楽町高齢者能力活用センター
10月27日(金)	吾妻町シルバー人材センター

実施日	センター名
10月30日（月）	玉村町シルバー人材センター

※重大事故のフォローアップ巡回訪問指導

再発防止対策の取組を確認するため、巡回訪問指導を実施しました。

b 安全・適正就業作業ガイドラインの再徹底推進

前年度の安全委員会で協議した実施再徹底の通達及びガイドライン取組状況調査に基づき、巡回訪問時に実施状況を確認し、改善指導を実施しました。運用の不徹底や未着手のセンターには、他センターでの具体事例を紹介し、早期のルール化と会員への周知徹底を要請しました。

c 事故現場調査・指導（6センター実施）※1ヶ月以上入院重大事故

実施内容	センター名
その他原因追及～ 再発防止策指導	(公社)藤岡市シルバー人材センター ※
	(公社)甘楽町シルバー人材センター ※
	(公社)富岡市シルバー人材センター ※
	(公社)渋川市シルバー人材センター ※
	(公社)安中市シルバー人材センター ※
	(公社)太田市シルバー人材センター

d 安全だるま設置※（5センター設置）

傷害事故発生（1ヶ月以上入院の傷害事故対象）センターは事故防止策、安全策を行い速やかに返却できるように、センター一丸となって取り組み、傷害事故防止、安全レベル向上を図ることを目的に、安全だるまをセンター事務所に設置し役職員並びに会員が朝礼、夕礼等で傷害事故発生を繰り返さないように活用いただき、6ヶ月間無事故で返却としました。

(オ) 蜂刺され重篤事故に対する再発防止対策の継続推進

a 防蜂ネットの活用推進

巡回現場にて活用状況の確認と事故内容説明等により、予防対策の必要性を啓蒙しました。

b 蜂アレルギー検診の継続受診奨励推進

巡回及び拠点安全講習時に、前年度検診結果で蜂アレルギー抗体保有者比率の高いことを警鐘し、未受診者への継続的受診を奨励しました。

5センター、48人受診

(カ) 安全講習会への参加（講師派遣）

実施日	センター名
10月18日（水）	嬭恋村シルバー人材センター（講師派遣）
3月 9日（金）	高山村シルバー人材センター（講師派遣）

(キ) 安全・適正就業支援事業

シルバー人材センターの安全管理体制の整備及び会員の安全意識の高揚を図り、事故防止に資するため、複数のシルバー人材センターが協力して実施する安全・適正就業に関する講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

a（公社）藤岡市シルバー人材センター（幹事）、神流町高齢者能力活用センター

講習会名 植木の剪定講習会～より安全に剪定するために～

b（公社）太田市シルバー人材センター（幹事）、（公社）大泉町シルバー人材センター

講習会名 植木剪定安全技能講習会

(ク) 第1回安全大会の実施

県内シルバー人材センター会員等の就業事故撲滅のため、安全就業の確保、安全意識の高揚及び啓発を図りました。各シルバー人材センターの役職員・会員が一同に会して、第一部では「安全就業の徹底」、第二部では「記念講演」を聴講し、安全・適正就業の重要性の再認識を図りました。

a 開催日 平成30年2月5日（月）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

c 内 容

(a)第1部 平成29年度上期事故状況、事故防止（フールプルーフ）

(b)第2部 記念講演「健康で楽しく、第二の人生を生きるためには」

講師 フォークシンガー・白鷗大学教育学部教授 山本コウタロー 氏

d 参加者 25センター 240人

(ケ) 安全・適正就業教育用ライブラリーの設置

各シルバー人材センターにおいては、安全委員会を中心に労働災害、作業事故防止に向け各種安全教育を実施していますが、専門的な外部講師依頼などは費用面や日程など調整に労力を要し、思うように安全教育ができないため、会員へ必要な安全教育が滞ったり、安全教育の質の低下が懸念されます。ついては、「事故防止教育DVD視聴」によりタイムリーな安全教育が出来るよう、「安全・適正就業教育用ライブラリー」を設けました（DVDの内容 法律関係教育用、安全教育用、交通安全関係教育用、作業関係教育用）。

カ 就業開拓等事業

シルバー人材センター会員の経験、知識、技術、技能を活かせる仕事を確保するため、就業開拓活動を展開するとともに、地域で活躍したいという意欲と能力のある高齢者に対し、地域の支え手として活躍できるセンターへの入会を促進しました。

(ア) 就業開拓等委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	6月23日（金）	群馬県社会福祉総合センター特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ◆報告 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度就業開拓等実施結果について ・平成29年度就業開拓等実施計画について ◆その他 <ul style="list-style-type: none"> ・会員拡大・就業開拓について各委員から意見発表 ・意見交換会
第2回	2月9日（金）	群馬県社会福祉総合センター特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ◆報告 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 就業開拓等実施経過について ◆議事 <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 就業開拓等実施計画（案）について

(イ) 就業機会創出員の配置

連合本部に就業開拓等委員会常任委員を兼ねる就業機会創出員を配置し、シルバー人材センターへ適正就業の指導、相談、就業機会の拡大及び会員拡大等に関する情報提供、意見交換等を実施しました。

特に、地域のニーズと高齢者の多様な働き方に対応した雇用・就業機会を確保するためにシルバー派遣事業について、専門的・実践的な助言・指導を行ないました。その中で法令遵守の観点から、いわゆる偽装請負から派遣への切り替えを積極的に推し進めてまいりました。

a 就業開拓等巡回訪問指導

実施日	センター名
8月29日（火）	下仁田町シルバー人材センター
8月31日（木）	（公社）前橋市シルバー人材センター
9月6日（水）	神流町シルバー人材センター
9月20日（水）	（公社）館林市シルバー人材センター
9月25日（月）	（公社）吉岡町シルバー人材センター
9月27日（水）	高山村シルバー人材センター

実施日	センター名
9月27日（水）	（公社）渋川市シルバー人材センター
10月3日（火）	（公社）高崎市シルバー人材センター
10月6日（金）	（公社）みどり市シルバー人材センター

b 企業訪問

県内の100名以上の従業員を擁する企業193社をリストアップし、そのうち特に県内に本社を置き、各地域にチェーン展開をしている自動車ディーラーを中心に25社の人事採用担当者を訪ね、シルバー人材センターの利用促進を行ないました。シルバー人材センターの特長、主にシルバー派遣事業のメリットを説明したところ、興味を示す企業が多く、その内容を当該地域のセンターに報告し、直接の就業開拓を促しました。

c シルバー派遣事業の利用促進

シルバー派遣事業の利用促進のため、県内の介護・保育事業所1,171カ所にアンケート調査票とともにチラシ「シルバー派遣を活用しませんか!」を送付しました。調査票で「シルバー人材センターについて詳しい説明を希望するか」を尋ねたところ、「詳しい説明を希望する団体」が、介護施設では148カ所、保育事業所では94カ所が希望したため、各センターに情報を提供し就業開拓を促しました。また、県庁各部署110カ所にシルバー人材センター利用依頼文書とともに同チラシを配付しました。

d 入会促進及び就業開拓のための広報活動

シルバー人材センターの会員募集と就業開拓のため、県の広報媒体を積極的に活用し、「ぐんまちゃんの掲示板（上毛新聞）」、「ジャスト6（群馬テレビ）」、「ワイグルプレフ（エフエム群馬）」に情報提供をしたほか、「群馬県からのお知らせ（まえばしCITYエフエム）」、「群馬県からのお知らせ（ラジオ高崎）」、「ぐんまいいきいき情報（FM桐生）」、「まん中・ぐんま元気情報！（いせさきFM・FMたまむら）」、「ぐんまいいきいき情報（エフエム太郎）」に積極的に出演し、シルバー人材センター事業のPRを行ないました。

キ 交流研修事業

シルバー人材センター事業の円滑な運営及びセンター役職員の資質の向上、活性化を図るため、諸研修を実施しました。また、センターが会員を対象に実施する講習会に対し、経費の一部を支援事業費として交付しました。

(ア) 役職員研修会

a 開催日 平成29年12月14日（木）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

c 内 容

「シルバー人材センター事業における適正就業の再確認ーガイドライン・行政指導・業務拡大・関連法規等についてー」

NR I 社会情報システム株式会社 マーケティング担当課長 兼永敏博 氏

d 参加者 62人

(イ) 生活支援サービス担当者研修会

a 開催日 平成30年1月18日(木)

b 場 所 群馬県公社総合ビル 第2会議室

c 内 容 「シルバー人材センターで取り組んでいる様々な福祉・家事援助サービスについて」

公益社団法人角田市シルバー人材センター 事務局次長 佐藤久美子 氏

d 参加者 29人

(ウ) シルバー人材センター職員研修会

a 開催日 平成30年2月19日(月)

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

c 内 容 「クレーム対応研修」

株式会社インソース 和泉祐子 氏

d 参加者 20人

(エ) 技能講習会支援事業

会員の技術、技能等の向上を図り、就業機会の拡大に資するため、シルバー人材センターが技能講習会を実施する場合に、その講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

a (公社)太田市シルバー人材センター

講習会名 接遇講習会

ク 指導相談事業

シルバー人材センター事業の適切な運営を図るため、(公社)全国シルバー人材センター事業協会と連携してセンターに対し指導を実施するとともに、各シルバー人材センターからの業務運営、会計処理等に関する問い合わせ、相談等に随時対応しました。

(ア) シルバー人材センター事業定期指導

組織・事業運営、会計処理等について、シルバー人材センターを訪問し、個別指導相談を就業開拓等巡回訪問指導と併せて実施しました。

実施日	センター名
8月29日（火）	下仁田町シルバー人材センター
8月31日（木）	（公社）前橋市シルバー人材センター
9月6日（水）	神流町シルバー人材センター
9月20日（水）	（公社）館林市シルバー人材センター
9月25日（月）	（公社）吉岡町シルバー人材センター
9月27日（水）	高山村シルバー人材センター
9月27日（水）	（公社）渋川市シルバー人材センター
10月3日（火）	（公社）高崎市シルバー人材センター
10月6日（金）	（公社）みどり市シルバー人材センター

ケ 調査研究事業

「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の重点分野である「介護及び保育」での発注を促すため、高齢者福祉施設、保育園等を対象に意向調査を行い、シルバー人材センターに対する要望などを把握することで、就業機会の拡大に役立てるとともに、会員拡大など今後のシルバー人材センター事業の活性化に役立てるため、「シルバー人材センターの活用に係る調査」を実施しました。

（ア） シルバー人材センターの活用に係る調査

a 調査内容

高齢者の労働力としての活用、シルバー人材センターの活用及び要望等に関する事項

b 調査対象 県内高齢者福祉施設 650 箇所、保育園等 521 箇所の併せて 1,171 箇所

c 有効回答数 523 者（回収率 44.7%）

コ シルバー派遣事業運営

高齢者の就業機会の拡大につなげるため、請負や委任による働き方では対応できなかった作業など多様な働き方が可能となる労働者派遣事業を実施するにあたり、シルバー派遣事業について円滑な事業実施のための諸会議、派遣事業に従事する職員を対象とした研修、先進地視察を実施しました。また、各シルバー人材センターからのシルバー派遣事業に係る問い合わせ、相談等に随時対応しました。

（ア） シルバー派遣事業担当者研修会

a 開催日 平成29年11月8日（水）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 203 会議室

c 内 容 「シルバー派遣事業における労働安全衛生法の適用について」 中嶋労務管理事務所 所長 中嶋栄 氏

d 参加者 21 人

(イ) シルバー派遣事業に係る先進地視察

- a 日 程 平成30年3月20日(火)
- b 場 所 公益社団法人長野県シルバー人材センター連合会
- c 内 容 事業拡大に伴う事務分担及び会員の労務管理等について

(ウ) シルバー派遣事業支援

シルバー派遣事業を適正に進めるため、各シルバー人材センターへの業務指導、支援を行いました。

サ 職業紹介事業

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業で、雇用を希望する高齢者の多様なニーズに応えるため、職業紹介事業を実施しました。

(2) 高齢者活躍人材育成事業

シルバー人材センターが、地域高齢者にサービス業等の人手不足分野や現役世代を支える分野で就業する機会を提供するために、地域高齢者が当該分野での就業に必要な能力を身につける技能講習等を実施しました。

講習種目	期 間	場 所	受講者	開催地シルバー人材センター
介助送迎運転手講習	10月23日(月) 26日(木)	前橋自動車教習所 群馬県社会福祉総合センター	16人	(公社)前橋市シルバー人材センター
介助スタッフ講習	10月23日(月)～ 26日(木)	桐生市職業訓練センター	13人	(公社)桐生市シルバー人材センター
	11月7日(火)～ 10日(金)	伊勢崎市民プラザ	14人	(公社)伊勢崎市シルバー人材センター
	12月4日(月)～ 11日(月)	渋川市子持公民館別館	12人	(公社)渋川市シルバー人材センター
調理アシスタント講習	12月4日(月)～ 8日(金)	太田市綿打行政センター	19人	(公社)太田市シルバー人材センター
店舗クリーンスタッフ講習	8月4日(金) 8日(火)	高崎市労使会館	10人	(公社)高崎市シルバー人材センター
	10月17日(火) 18日(水)	明和町社会福祉会館	16人	明和町シルバー人材センター
	11月20日(月) 21日(火)	太田市綿打行政センター	10人	(公社)太田市シルバー人材センター
家事援助サービス講習	6月26日(月)～ 29日(木)	前橋市総社公民館 群馬県社会福祉総合センター	14人	(公社)前橋市シルバー人材センター
	8月23日(水)～ 30日(水)	渋川市子持公民館 渋川市子持行政センター	12人	(公社)渋川市シルバー人材センター
	9月19日(火)～ 22日(金)	神流町保健福祉センター	7人	神流町高齢者能力活用センター
	10月10日(火)～ 13日(金)	安中市地域福祉支援センター 安中公民館	11人	(公社)安中市シルバー人材センター
	10月10日(火)～ 17日(火)	みなかみ町保健福祉センター みなかみ町中央公民館	11人	みなかみ町シルバー人材センター
家庭の整理・収納スタッフ講習	7月18日(火)～ 24日(月)	富岡市勤労者会館	20人	(公社)富岡市シルバー人材センター
接 遇 講 習	7月6日(木)	ビエント高崎	24人	(公社)高崎市シルバー人材センター
	7月20日(木)	ビエント高崎	24人	(公社)高崎市シルバー人材センター
	7月28日(金)	みどり市いきいきセンター	20人	(公社)みどり市シルバー人材センター
	2月19日(月)	前橋問屋センター会館	9人	(公社)前橋市シルバー人材センター
緑地・造園支援講習	7月4日(火) 5日(水)	板倉町総合老人福祉センター 板倉町大蔵公園	19人	(公社)板倉町シルバー人材センター
	7月10日(月)～ 14日(金)	高山村保健福祉センター 群馬県立北毛青少年自然の家	22人	高山村シルバー人材センター
	8月30日(水)～ 9月5日(火)	南牧村活性化センター	24人	南牧村シルバー人材センター
	9月14日(木) 15日(金)	群馬県緑化センター	26人	邑楽町高齢者活力センター
	9月25日(月) 26日(火)	群馬県緑化センター	24人	邑楽町高齢者活力センター
	9月28日(木)～ 10月4日(水)	沼田市運動公園 沼田市薄根公民館	14人	(公社)沼田市シルバー人材センター
合計(24講習)			391人	

(3) 高齢者スキルアップ・就職促進事業

高齢者が長年培った知識・経験を生かし、健康で働く意欲旺盛な者に対し、必要な技能・知識を習得していただき、雇用の促進を図るため、事業主団体やハローワークの協力を得て各種技能講習及び管理選考(面接会)を実施しました。

講習種目	期 間	場 所	受講者	協力事業主・団体等
警備員養成講習	6月26日(月)～ 7月10日(月)	高崎市群馬福祉会館	8人	一般社団法人 群馬県警備業協会
	8月25日(金)～ 9月6日(水)	伊勢崎市境総合文化センター	6人	
	12月4日(月)～ 13日(水)	(一社)群馬県警備業協会 教育センター	9人	
オフィスクリーニング講習	9月25日(月)～ 10月5日(木)	渋川市金島公民館	9人	一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会
	11月27日(月)～ 12月7日(木)	桐生市清掃センター	8人	
介護初任者講習 (介護職員初任者研修課程)	8月21日(月)～ 11月10日(金)	(有)コスモス研修センター	11人	(有)コスモス
	10月3日(火)～ 1月17日(水)	伊勢崎市緋の郷	23人	(株)ケア・コスモス
	9月1日(金)～ 11月2日(木)	介護老人保健施設 ケアピース	21人	(NPO法人) ケアサポート・愛
	11月28日(火)～ 2月1日(木)	太田市浜町勤労会館	9人	さくらカルチャーセンター
介護補助員養成講習	8月1日(火)～ 10日(木)	特別養護老人ホーム ねむの丘	9人	社会福祉法人 橘風会
	9月13日(水)～ 22日(金)	桐生市総合福祉センター	11人	群馬県地域密着型サービス 連絡協議会
	1月10日(水)～ 19日(金)	NPO法人 お互いさまネットワーク	6人	NPO法人 お互いさまネットワーク
販売スタッフ養成講習	9月27日(水)～ 10月11日(水)	高崎市産業創造館	14人	(株)セブン-イレブン・ジャパン パソコンクラブ高崎校
	12月15日(金)～ 25日(月)	太田市綿打行政センター	15人	(株)セブン-イレブン・ジャパン パソコンクラブ高崎校
調理補助員養成講習	6月1日(木)～ 12日(月)	前橋市総合福祉会館	17人	公益社団法人 群馬県栄養士会
	7月3日(月)～ 12日(水)	桐生市総合福祉センター	15人	
	11月7日(火)～ 16日(木)	太田市綿打行政センター	12人	
	12月13日(水)～ 22日(金)	高崎市群馬福祉会館	18人	
合計(18講習)			221人	

Ⅲ 理事会・評議員会

財団の運営等について協議するため、次のとおり開催しました。

1 理事会

(1) 第20回理事会

ア 開催日 平成29年6月5日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 2階 203AB会議室

ウ 報告

報告第1号 平成28年度収支予算の補正について

報告第2号 職印規程の一部改正について

報告第3号 代表理事及び執行理事の第18回理事会以降の職務執行の状況について

エ 議事

議案第1号 平成28年度事業報告について

議案第2号 平成28年度収支決算について

(監査報告 監事)

議案第3号 第13回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

(2) 第21回理事会

ア 実施日 平成29年7月1日(土)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 5階 当財団事務所内

ウ 方法 決議の省略(書面審議)

エ 議事

議案第1号 片野清明理事を代表理事に選任し、副理事長とすることについて

議案第2号 尾藤篤理事を執行理事に選任し、常務理事とすることについて

(3) 第22回理事会

ア 開催日 平成30年3月5日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 報告

報告第1号 代表理事及び執行理事の第20回理事会以降の職務執行の状況について

報告第2号 給与規程の一部改正について(給料表、扶養手当)

エ 議事

議案第1号 個人情報保護規程の改正及び個人情報保護細則の一部改正について

議案第2号 給与規程の一部改正について(通勤手当)

議案第3号 平成30年度事業計画(案)について

議案第4号 平成30年度収支予算(案)について

議案第5号 第14回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

2 評議員会

(1) 第13回評議員会

ア 開催日 平成29年6月26日(月)

イ 場所 群馬会館 1階 広間

ウ 議事

議案第1号 理事の任期満了及び辞任に伴う選任について

議案第2号 監事の辞任に伴う選任について

議案第3号 評議員の任期満了及び辞任に伴う選任について

議案第4号 平成28年度事業報告について

議案第5号 平成28年度収支決算について

(監査報告 監事)

(2) 第14回評議員会

ア 開催日 平成30年3月26日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 報告

報告第1号 平成30年度事業計画について

報告第2号 平成30年度収支予算について

エ 議事

議案第1号 理事の辞任に伴う選任について

議案第2号 監事の辞任に伴う選任について

議案第3号 評議員の選任について

事業報告書の附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。